

令和4年度 各教科の主題

国語科	言葉や作品と向き合い、自己の学びを言語生活で活用できる生徒の育成 ① 探究を基盤に概念的理解を促す単元構想 ② 文学作品を読み深めるための分析・解釈・評価
社会科	社会的事象との関わりを見出し、その意味を追究する生徒の育成 ① 素材と民主主義社会の形成に寄与する本質的な概念との往復が豊かにできる教材の選定 ② 探究を自律的に行わせる仮説の生成とその吟味の工夫 ③ 生徒と教材との三層構造（視像的認識→映像的認識→投影的認識）による関わり
数学科	数学のよさを実感し、問題解決に活用していこうとする生徒の育成 ① 不確実性事象を数理化させる課題の設定 ② 課題に対して見通しをもち、数理化させる工夫 ③ 数学マップを活用した知のプロセスの明示化
理科	自然の事物・現象を科学的に探究し、根拠のある論を構築する理科教育 ① 対象世界に向かう題材や課題の設定 ② 見通しをもった観察，実験の工夫 ③ 探究の過程を記録するラボノートの活用
音楽科	○小澤聡：感性の意識化を促す音楽科教育の在り方 ① 「聴く」活動を生かした教材開発 ② 読譜力の育成 ③ ICTを活用した題材の開発
美術科	○栗島克浩：生涯にわたって「美」を更新していこうとする生徒の育成 ① 「『美』とは何か」と問い続けることを促すカリキュラムの設定 ② 自身の変化への気づきを促す美術ファイルの活用 ③ 発話の分類を意識した指導
保健 体育科	保健と体育の往還を意識化させ、実践する保健体育学習 ① 学びを関連させた課題の設定 ② 保健分野と体育分野を往還するワークシートの活用 ③ 意識化しやすい単元構成の工夫
技術・ 家庭科	学びを生活に生かし、よりよい生活を創造しようとする生徒の育成 ① 対象世界と向き合い、リアルとの出会いを通して、価値ある問いを追究できる題材構成 ② 迷い，考え，工夫することができる余白を持った体験活動の充実 ③ 自らの学びの深まりを自覚する自己評価シートの活用
英語科	英語を学び続ける生徒の育成を目指す英語教育 ① 言語学習とリアルな世界を効果的に結ぶ教材づくりの工夫 ② 意味ある表現活動の場の設定 ③ 学習をコントロールする能力を高めるための振り返りシートの工夫
養護	生徒の心理に寄り添い働きかける養護教諭の関わり ① 生徒間での認め合いを促す工夫 ② 養護教諭からの個別アプローチ